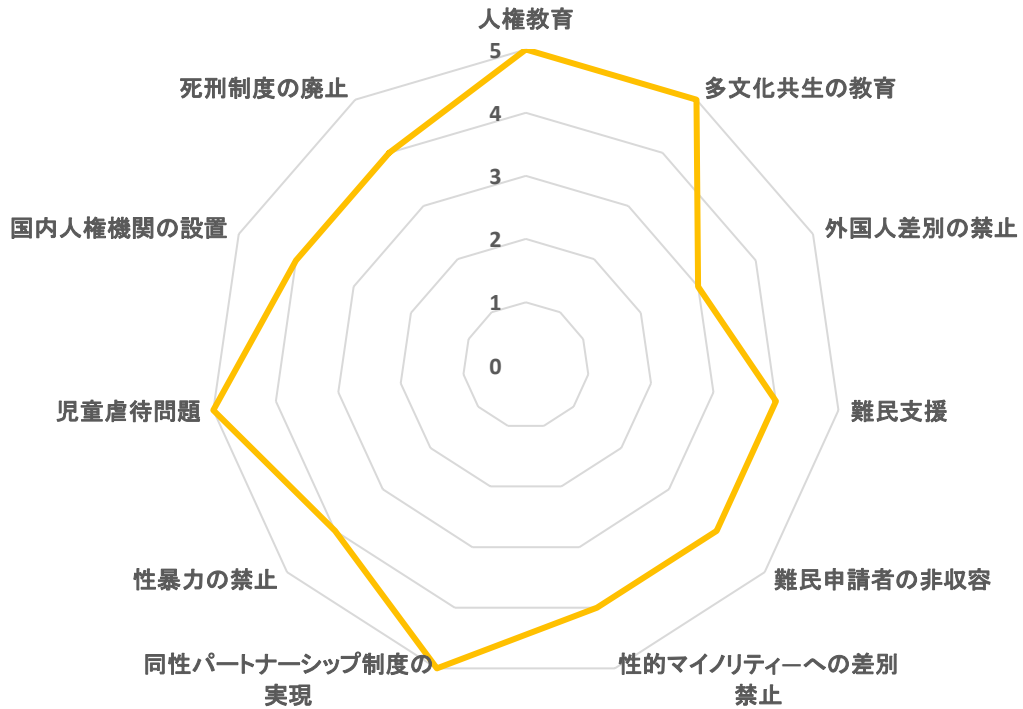


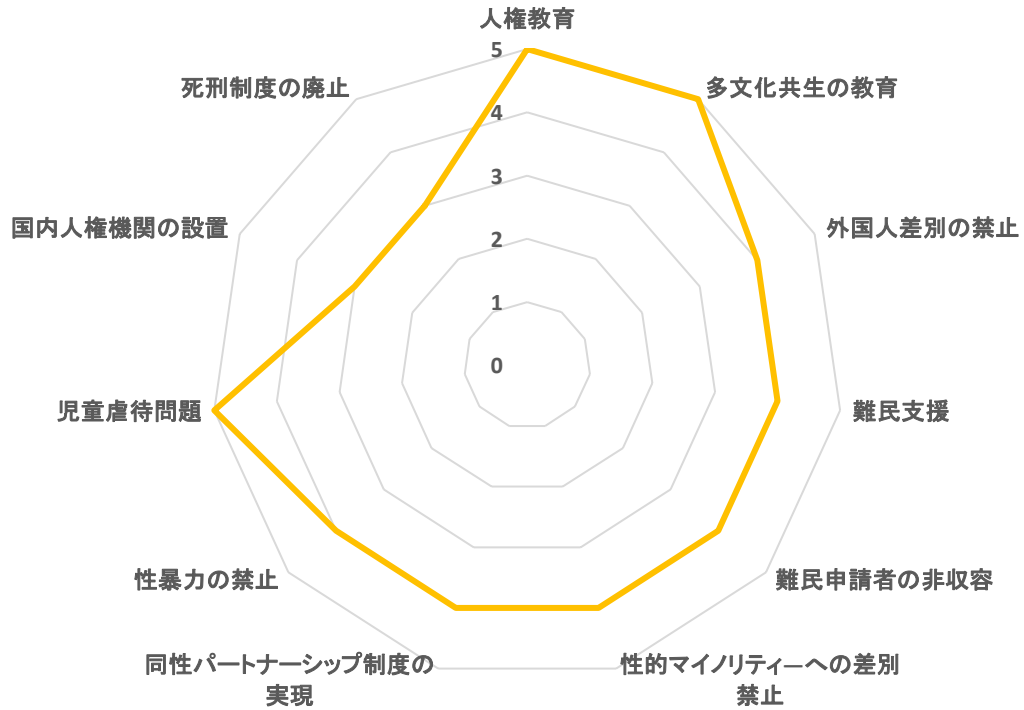
佐々木 さやか(公明)



特に取り組みたい人権課題

- ・性暴力の被害者の立場に立った法整備
- ・性的マイノリティへの差別の解消

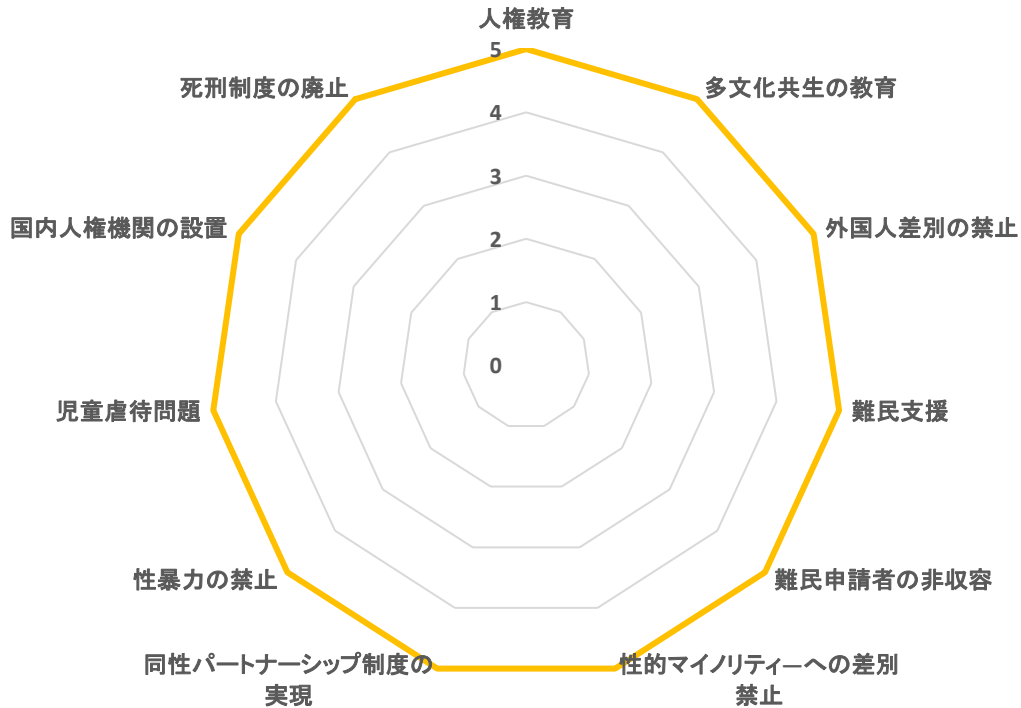
牧山 弘恵(立憲)



特に取り組みたい人権課題

虐待死ゼロ、イジメ死ゼロ

乃木 涼介(国民)

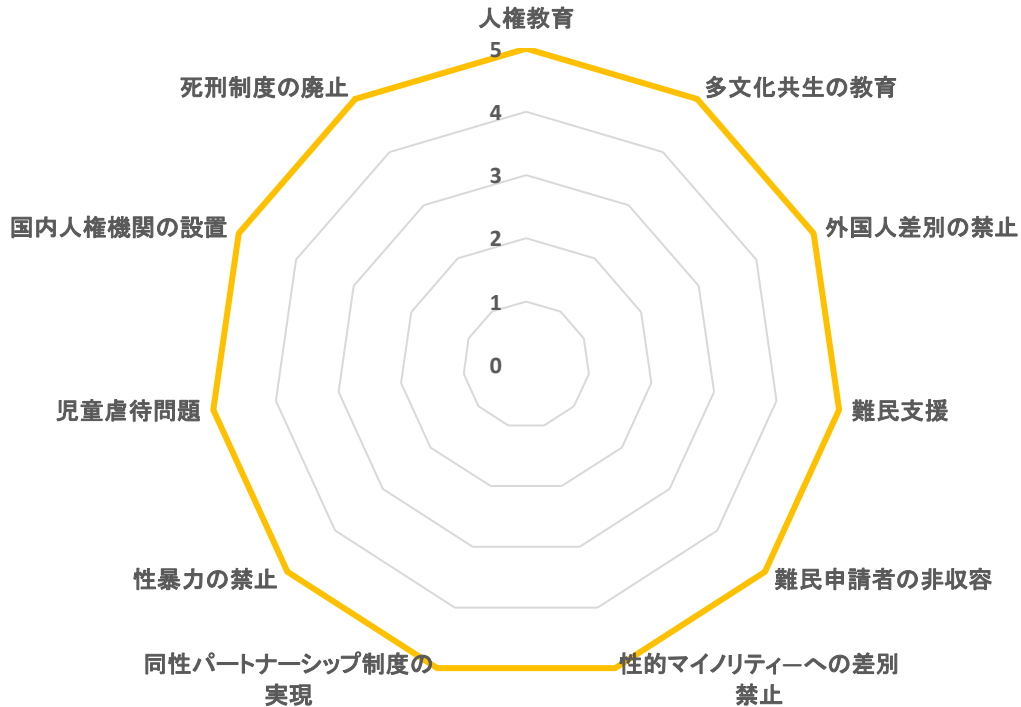


特に取り組みたい人権課題

日本においては過労死やブラック企業など、長時間の労働について、国連から改善を求められてい久しい問題です。労働問題も、子育てを中心として人口減少問題、子供の貧困などはリンクした課題であり、働き、生み育てる環境づくりは国の責任で整備すべきです。

乃木涼介は国会にてこれらの問題から逃げず、正直で偏らない、現実的な解決策を提案しています。

浅賀 由香(共産)

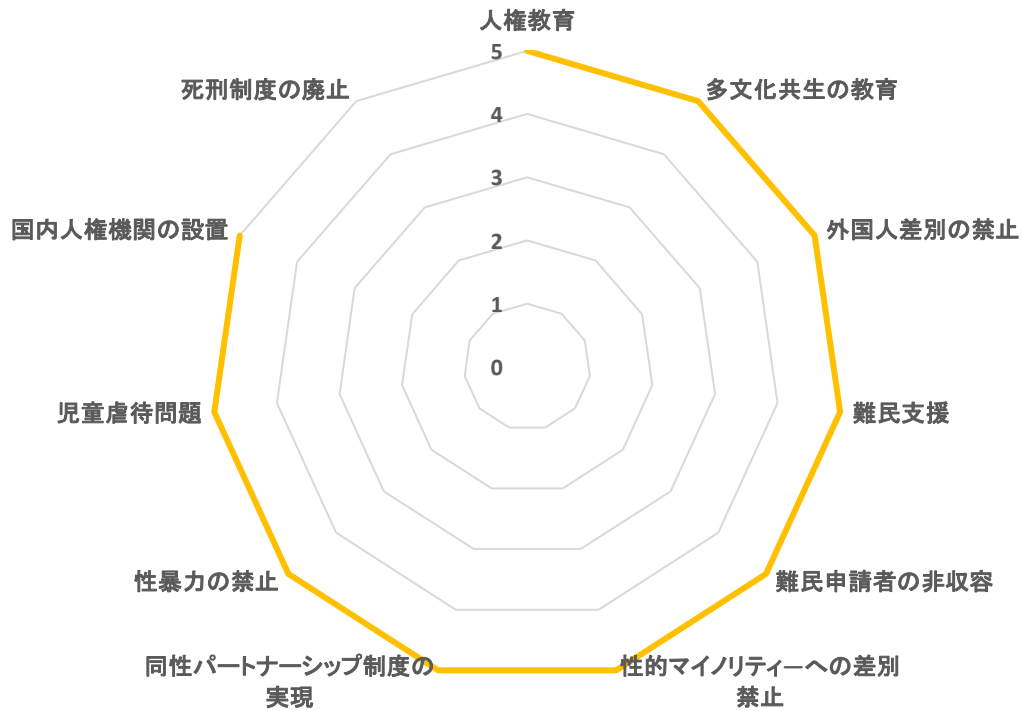


特に取り組みたい人権課題

子どもの人権を守る。

日本では、親の長時間労働など劣悪な労働環境が子どもたちをも犠牲にしています。そして保育園に入れぬ多数の待機児、後を絶たぬ児童虐待、ブラック校則や過度の競争教育、高学費等々、子どもをめぐる状況は深刻です。これを是正し、「8時間働けば普通に暮らせる社会」、憲法と「子どもの権利条約」の観点から、子供の権利を守り個性や可能性が輝く社会を作るために力を尽くします。また日本共産党は、「個人の尊厳とジェンダー平等のために - 差別や分断をなくし、誰もが自分らしく生きられる社会へ」として人権を守るための具体的な政策を発表しました。私はこの政策の実現のために頑張ります。

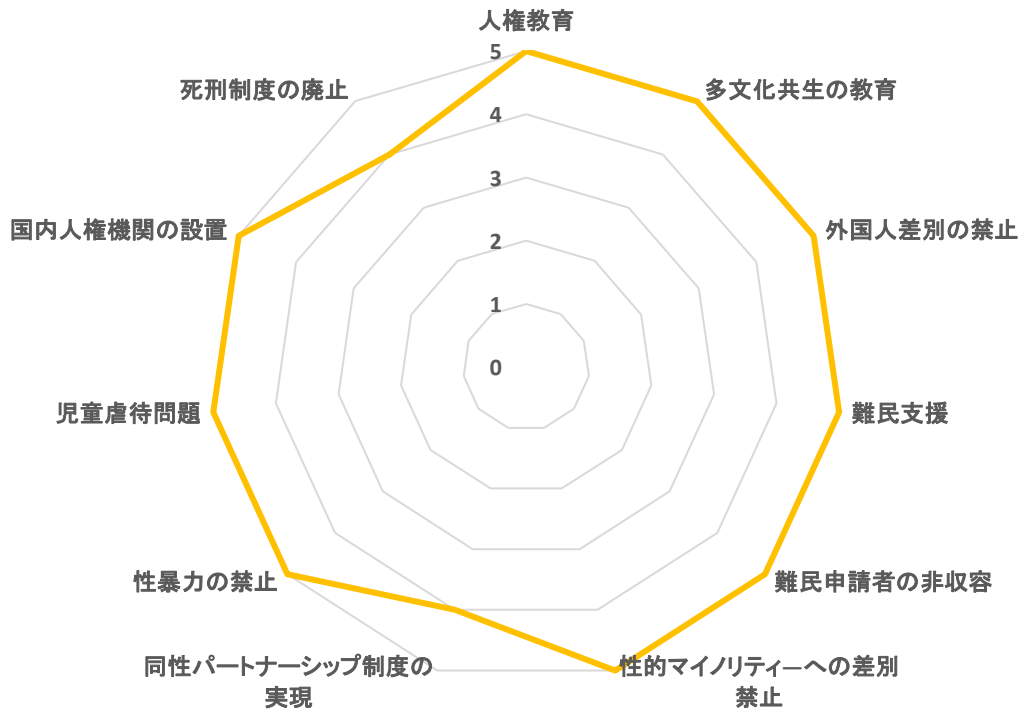
相原 倫子(社民)



特に取り組みたい人権課題

- ①政府から独立した実効性のある人権救済機関を設ける「人権侵害救済法」を制定します。
- ②性的マイノリティの偏見と差別解消に取り組むために「LGBTsLGBTs差別禁止法」を制定します。
- ③同性婚を実現するため「婚姻平等法」を制定します。

坏 孝行(労働者党)



特に取り組みたい人権課題

労働現場におけるパワハラ・セクハラを一掃すること、非正規労働者や女性労働者の差別をなくしていくこと。